

- (1) 出展社名 ((株)iBou/日本エレクトロニクス工業(株))
- (2) 会場名 (A) 会場
- (3) 発表時間帯 (10 : 45 ~ 11 : 15)
- (4) タイトル

なぜ SDS 作成と GHS ラベル発行の連携が必要なのか。

(5) サマリー

日本市場向けの SDS は自社で作成できるが、それ以外の対象国の SDS や GHS データの作成は、外注しているケースが散見されます。i.Bou-GHS_ML は多言語 SDS を簡単に作成でき、しかもラベル発行ソフトと連携しているのが大きな特徴です。最新の勧告/法規/法令に準拠しコンプライアンスも万全です。

【名 称】化学物質管理ミーティング 2017
~Chemical Substance Management Meeting 2017~
【会 期】2017 年 8 月 24 日 (木)・25 日 (金) の 2 日間 【時 間】9:30~17:30
【会 場】パシフィコ横浜 ホール C (横浜市西区みなとみらい 1-1-1)
【参加費】事前登録者・案内状持参者：無料 (当日参加者：有料 1,000 円 (税込))
【主 催】株式会社化学工業日報社
【後 援】経済産業省、厚生労働省、環境省、神奈川県、横浜市、川崎市、
一般社団法人産業環境管理協会、独立行政法人製品評価技術基盤機構、
中央労働災害防止協会、一般社団法人日本化学工業協会、
一般社団法人日本化学品輸出入協会、一般社団法人日本化学物質安全・情報センター、
公益社団法人日本作業環境測定協会 (50 音順)